



関ロータリークラブ

URL <http://www.seki-rc.org/> E-mail seki-rc@abelia.ocn.ne.jp
TEL (0575)22-9332 FAX(0575)22-9977

RID2630 ROTARY CLUB OF SEKI ■会長 今峰 徹 ■副会長 大澤竜一 ■幹事 池村真一郎



2016~17 年度国際ロータリーテーマ
「人類に奉仕するロータリー」 ROTARY SERVING HUMANITY

RI 会長 ジョンF. ジャーム

2016~17 年度 関ロータリークラブテーマ
「おもいやり」 第51代会長 今峰徹

第 2437 号

平成 28 年 11 月 1 日 (火)

前例会の記録・第 2436 回 10 月 25 日(火)12:30

「地区大会の報告」

岩倉宏幸さん 西田泰幸さん

◆開会点鐘

◆「四つのテスト」斉唱

◆会長挨拶



皆さんこんにちは

先週末、国際ロータリー第 2630 地区の地区大会が『和の心を文化に、飛騨高山で』をテーマに開催されました。

1 日目の基調講演は「rotary かえりみて 明日を考える」で 2680 地区パストガバナーの久野薫様が講演され、

2 日目の白駒妃登美さんは「日本人力の凄さ」というテーマで話されました。2580 地区桜井 PG がロータリーの柔軟性とクラブ運営という演題で話されました。創生期の奉仕派と親睦派の融合、以後の国際ロータリーへの発展など現在に至る変遷についての話でした。これらのことを岩倉さんと西田さんがこれから報告されます。よろしくお願いします。

◆委員会報告

◎出席委員会 委員 酒向徳享

会員 47 名中 出席 30 名 出席率 66.67%

◎ニコボックス委員会 委員 加藤浩二

会長・副会長・幹事の皆さん・・・本日は 22 日、23 日に開催された地区大会の報告を前半と後半に分けてさせていただきます。岩倉さん、西田さん、よろしくお願いします。

岩倉宏幸さん・・・地区大会に出席された皆様お疲れ様でした。しっかり報告させていただきますので、よろしくお願いします。

山村、加藤(浩)、常川、長尾、林(昇)、古田、尾崎の皆様

さん・・・先日は、会長はじめ地区大会に出席された皆様ご苦労様でした。岩倉さん、西田さんにおかれましては大会報告よろしく申し上げます。

林隆一さん・・・本日は地区大会の報告、岩倉さん、西田さんご苦労様です。

野口洋さん・・・バースデーカード有り難うございました。

臼田龍司さん・・・妻へのバースデーカードをいただきましてありがとうございます。

◆「地区大会の報告」 岩倉宏幸さん



国際ロータリー第 2630 地区の地区大会が 10 月 22 日(土)と 10 月 23 日(日)の 2 日間で行われ、二日間とも出席しましたがわたくしは 1 日目の報告をさせていただきます。会場は高山市民会館 ホストクラブは高山中央 RC で開催されました。大会テーマ「わ、の心を文化に！！飛騨高山で！！」

当クラブからは、今峰会長 大澤副会長 池村幹事 亀井さん 後藤さん 東谷さん 加藤浩二さん 塚田さん 私 計 9 名が出席しました。紅葉は、少し早かったですが、最高の秋晴れの中 開会セレモニー後 午後 1 時点鐘で幕が開きました。歓迎の言葉では、島大会委員長が「わの心を文化に」とは、平和の心、ロータリーの輪、人類の輪にあたって、お互いの思いやりの心、助け合いの心を持つ事が、文化すなわち(常識・当たり前)となるように願って名付けました。高山市には、世界各国から観光客の皆様方に御来訪頂きますので、外国の方々に

も「心のふるさと感を味わって戴き「わの心」を世界の文化（常識・当たり前）に」することが、私達ロータリアンのミッションだと思っております。とご挨拶をされました。劔田ガバナーの挨拶では、大会の目的はクラブ同士、会員同士が和気あいあいと楽しい親睦交流を図り、合わせて地区内の諸事情や RI 全般の情報や目指している方向について勉強し最終的にはロータリーの目的の推進を図ることです。地区目標を「最も出席するもの最も報いられる」といたしました。例会出席、他クラブへの出席、地区大会への出席、国際大会への出席をすることによって、ロータリーの奉仕を学んで頂きたいと思う。地区大会への積極的な参加により、会員の親睦を深め、より良い奉仕活動「人類に奉仕するロータリー」を進めていきたいと思う。相手に対する思いやりがあるからこそ一生懸命になれる。ロータリアンとして必要なことは、実践を通じて生涯学ぶ事が大切だとご挨拶されました。クラブ紹介ではそれぞれのグループのガバナーによるパフォーマンスで様々な紹介の仕方で会場を盛り上げておりました。忍者の格好をして紹介している方や、武士語で紹介していた方もいました。我がクラブが所属する東海北陸道グループでは、水戸黄門さまの格好を、各幹事がクラブの名前が入ったのぼりを持ちステージに上がり紹介されました。各表彰などプログラムが進み18:00 劔田ガバナーの点鐘で1日目の幕を閉じました。一日目の打ち上げは、亀井さんに設定していただいた、高山市で最も格式のあるお店「洲さき」で行われました。建物、料理、器、そして仲居さんの対応も素晴らしく、素敵な会場でした。亀井さん、ありがとうございました。大会テーマ「わ」について語り、例会や行事などに積極的に出席し、ロータリーの輪を深めていきつつ「わ」について学んでいきたいと思えます。

◆「地区大会の報告」 西田泰さん



第2日目は天候曇りで風も強く、はだ寒い朝を迎えましたが、会場に一步入ると、会場は満席に近く、熱気に満ちあふれ、当地区のロータリアンの熱意をあらためて感じるとともに、関ロータリーの出席者の昨日の疲れも見せぬ熱いまなざしから、私は身の引き締まる思いになりました。

地区大会2日目は劔田廣喜地区ガバナーの点鐘、韓国国歌斉唱で始まり、国際ロータリー会長代理アドレスでは今、ロータリーが大きな変革期を迎えていること。つまり、これまでの様に『格式、伝統、実績』を魅力にロータリーを牽引、拡充するには限度に達した現在、各クラブに運営の柔軟性を与えることで時代のニーズに応えた社会奉仕を展開しう様に自らを自主的に変革して活動し、ひいてはロータリー

の知名度を上げ、ロータリーのもつ将来への価値を高めよ。と国際ロータリーは我々に望んでいると述べられました。もちろん、クラブ運営の柔軟性が引き起こしうる危険性にも触れて述べておられました。すなわち、柔軟性が全て『緩和』という観念で実行された場合には『ロータリーらしからぬロータリークラブ』に歪曲してしまうかもしれません、まさに各クラブが正念場を迎えたということでした（と私はおもいました）。ついで、大会決議案の採択が行われ、当2630地区は国際ロータリー ジョン・F・ジャーム氏が示した理念を理解し実行すること、本年度の国際ロータリー大会への出席に協力すること、会長賞プログラムに積極参加することなどが採択されました。このあと、休憩を挟んで白駒妃登美女史による記念講演『日本人力の凄さ』を拝聴しリオデジャネイロ五輪での日本人メダルラッシュの裏側には日本人の持つ美德がぎっしりと詰まっていたんだなあ と感動しその余韻に浸っているうちに閉会の点鐘にて地区大会は閉会となりました。場所をひだホテルプラザに移し、大宴会場を3つつなげての壮大なる昼食会が催され、飛騨高山の名産、特産、名物料理に舌鼓をうちつつ、他のクラブ会員との親睦を深めてとても有意義な1日となりました。このような素晴らしい地区大会を成功裡に執り行った高山中央 RC、高山 RC そして高山西 RC の皆様に紙上を借りて感謝と讃辞を述べさせていただきます。



◆幹事報告

- ◎11月の例会予定表配布
- ◎近隣クラブの例会変更と休会通知
 - ・可児 RC
- ◎11月のロータリレート 1ドル:102円

◆10月ゴルフ会

日時: 10月30日(日) 9:34 スタート
 場所: 美濃関カントリークラブ
 優勝: 加藤照彦さん 準優勝: 大澤竜一さん

次例会のご案内 11月5日(土)~6日(日)
 「家族旅行・和倉温泉 加賀屋」
 担当: 親睦活動委員会

 例会: 毎週火曜日 12:30
 例会場: 岐阜県関市本町 6-20 大垣共立銀行関支店2F
 事務局: 岐阜県関市平和通 7-10-25 アメリカ 2F